



↑戦没者の冥福を祈る演習会長（写真上）と会場を沸かせた剣道や相撲

杉ノ段招魂祭 平和の誓い新たに

9月22日、杉ノ段招魂墓地で杉ノ段招魂祭があり、遺族や消防団員のほか関係者が参列し、日露戦争や大東亜戦争の戦死者を追悼し、戦没者の御霊を慰めました。

終戦から68年が経過し、川添健町長は「祖国の安泰と繁栄を願い、異国の地で倒れたかたがたの学ぶべき教訓を後世に残したい」と話し、町遺族会の演習順一会長は「戦争の風化が危ぶまれている。子や孫に語り継いでいきたい」と慰霊の言葉を述べました。

招魂墓地下の広場では、小学生らによるちびっ子相撲や弓道、剣道が奉納され、熱戦が繰り広げられました。

福山さんの畑で巨大キノコ発見 バレーボール並みの大きさ

9月14日、福山清幸さん（矢堂集落）のナシ畑で巨大な白いキノコが姿を現しました。

キノコはホコリタケ科のオニフスベで、直径約20㍍。福山さんは、ナシ畑内で除草中に白い大きな塊を発見し「誰がこんな所にバレーボールを置いたの?」と不思議に思い、よく見てみると巨大なキノコでした。すぐに家族を呼び集め、初めて見る巨大キノコに「毒があるかもしれないから、触るな」と念押しし、コンテナ箱を被せました。

後日調べてみると、毒性は無く安心した様子でした。



↑福山さんの畑で、こつぜんと姿を現したオニフスベ

↓ホールインワンを決めて喜ぶ参加者



地域安全グラウンド・ゴルフ大会 親睦深め、無くそう交通事故

町、阿久根警察署、阿久根地区交通安全協会主催による長島町交通・地域安全グラウンド・ゴルフ大会が、9月28日、城川内運動場でありました。

これは秋の全国交通安全運動を機に行うもので、町内の各集落のほか阿久根警察署などから32チーム、160人余りが参加しました。

山下耕治阿久根警察署長は「急発進、急ハンドル、急ブレーキは事故の元。絶対にやめましょう」とあいさつしました。

大会は笹島Bチーム（茅屋）が優勝しました。